

1. 未自立教会 教役者謝礼 最低基準額

職位	基本給	配偶者手当	扶養家族	勤続手当	合計
牧師	170,000	20,000	5,000×2人まで	5,000×年数	A
伝道師	140,000	20,000	3人目から1,000	無	A

2. 教役者謝礼補助の基準（最低基準額に満たない場合）

B = 各教会 決算総額

C = 元老牧師謝礼、建築費、土地代、家賃等

D = (B-C) 差額

E = D×60%÷16ヶ月（退職金含む）

F = (A-E) 最低基準額

※ 但し、補助額の上限は、100,000円とする。

※ 宣教師は、加入後任期2期（6年）過ぎてから該当し、勤続年数は、総会加入後から計算する。

第40回定期総会（1989年10月17-19日、大阪教会）にて採択。